



木古内町

で暮らすということ。

北海道新幹線が開通し、北の玄関口となった木古内町。2020年には函館・江差自動車道木古内IC(仮称)(高規格道路)が開通し、バスや「道南いさりび鉄道」も走る交通の要衝としての期待が木古内町の未来を写しています。

木古内町は北海道の最南端、渡島半島に位置し、1年を通して比較的温暖な地域です。津軽海峡に面した自然豊かなまちは、農業・漁業・林業が主幹産業であり、前浜で揚がる美味しい海の幸やブランド牛「はこだて和牛」などの特産品が有名です。

室町時代から和人が定住していた記録もあり、北海道内でも歴史の古い木古内町。毎年1月中旬に行われる「寒中みそぎ祭り」は、1831年(天保2年)から続く由緒ある祭りで、厳寒の津軽海峡で神社のご神体を清め、1年の豊漁豊作を祈願する伝統行事です。5月には、約60種類・約5万球の

チューリップが咲き誇るサラキ岬で「チューリップフェア」を開催。また幕末に活躍した、日本初の太平洋横断を成し遂げた「咸臨丸」をテーマに、真夏のイベントとして木古内のまちを盛り上げていきます。

木古内町で暮らすということを考えたときに、医療機関や教育機関、買い物などの生活環境はどうなっているの?と思うことでしょうか。この後に話をしてくれる先輩移住者の声や、まちの移住定住支援制度などに触れてみると、自分の木古内移住生活をイメージできるかもしれません。まずは、お試し暮らしから始めてみませんか?新しい木古内町での暮らしの扉は、あなた自身で開けてみてください。東京からは新幹線で約4時間。函館までは車で約50分。交通の利便性に優れた木古内町で、北海道移住計画を進めてみませんか。

木古内町の概要 (2018年6月末日現在)

- ◆人口/4,224人
(男性 1,962人/女性 2,262人)
- ◆世帯数/2,225世帯
- ◆面積/221.87平方キロメートル
- ◆気候/北海道の南に位置しているため、北海道としては比較的温暖な地域です。

*人口は外国人を含む。

町の平均気温の表

月	平均気温(度)	月	平均気温(度)
1月	マイナス2.5	7月	18.8
2月	マイナス2.0	8月	21.4
3月	1.1	9月	17.9
4月	6.5	10月	11.6
5月	11.0	11月	5.3
6月	14.6	12月	マイナス0.1

Access

函館から

- ◆車で約50分
- ◆道南いさりび鉄道で約1時間

盛岡から

- ◆新幹線で約2時間

仙台から

- ◆新幹線で約2時間30分

札幌から

- ◆JRで約4時間
- ◆車で約5時間

東京から

- ◆函館空港まで飛行機で約1時間30分
- ◆木古内駅まで北海道新幹線で約4時間



道南いさりび鉄道



木古内駅



北海道新幹線